

返還文化財と御後絵

先の沖縄戦では、住民を巻き込んだ激しい地上戦により、多くの尊い命とともに人々の営みを伝える町並みや風景、文化財が失われました。

幸いにも戦禍を免れた品々も数多く国外へと持ち出されたことが知られています。

本講座では、中城御殿から持ち出された文化財に焦点をあて、1953年の『おもろさうし』、『中山世鑑・世譜』の返還と昨年琉球国王肖像画『御後絵』の返還、返還後の取組について紹介します。



写真：第四代尚清王（東京文化財研究所 城野誠治撮影）

2025年

12月6日(土曜日)

午後2時から午後4時まで
(受付 午後1時30分から)

沖縄県立図書館 3階ホール

対象／一般県民

定員80名(先着順)

〔講師〕

濱地 龍磨 氏

(沖縄県教育庁文化財課 主任)

(法政大学沖縄文化研究所奨励研究員)

申込開始日：11月25日（火曜日） 9時から※土日・祝日を除く

※受講に当たり配慮が必要な方は、講座開催日一週間前までに御相談ください。

申 込 先： 沖縄県教育庁生涯学習振興課 生涯学習推進センター

☐ 電話 098-864-0474 ☐ 電子申請

※定員に達し次第締め切りますので、お早めに申し込みください。

主 催： 沖縄県教育委員会

受講料無料
学びのパスポート 2単位

